

コリバクチン検査とは

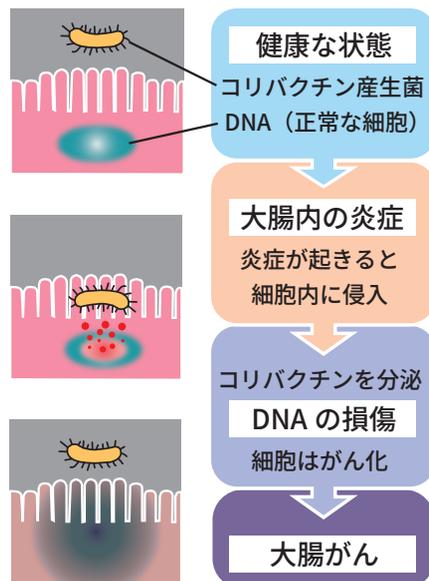
将来の大腸がんのリスクを調べる「便検査」です。ご自宅で便を採取するだけで苦痛なく検査をすることができます。

大腸がん患者の約70%がコリバクチン産生菌を保有していること(陽性者)がわかりました。大腸内で炎症が起ると、コリバクチンが細胞内でDNAの損傷を起こし、がん化していきます。

コリバクチンが大腸がんの一因であることから、**がんの早期発見**や**将来大腸がんになるリスク**を知ることができます。

※大腸がんのすべてがコリバクチンが原因ではありません。

「胃のピロリ菌」のように、
大腸では「コリバクチン産生菌」が
がんの発症に関係しています。



※コリバクチン産生菌に対する、ピロリ菌のような「除菌」治療は今のところ確立されていません。

また、腸内環境は生活習慣で変化しますので、半年～1年ごとの定期的なチェックをお勧めしています。

■ 2023年にがんで死亡した人は38万2,504人(男性22万1,360人、女性16万1,144人)

■ 2023年の死亡数が多い部位

	1位	2位	3位	4位	5位	備考
男性	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸10位
男女計	肺	大腸	膵臓	胃	肝臓	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位

公益財団法人がん研究振興財団 がんの統計2025より抜粋

こんな方にお勧めします

- 家族に大腸がんになった人がいる。
- 今までに大腸内視鏡検査を受けたことがない。
- 便潜血検査が陽性に出るが、痔が原因なので精密検査を受けていない。
- 肥満気味、便秘気味、運動不足、飲酒・喫煙習慣がある、脂肪分の多い食事やハム等の加工品をよく食べる。

お申込みはこちら

専用容器をお渡ししますので、事前予約が必要です。健康診断のご予約時にお申し出いただくか、直接健診センターまでご連絡ください。

小松ソフィア病院 健診センター

☎0761-46-5381